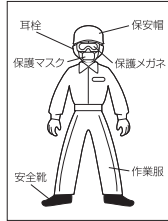


安全のためのエアーツール取扱上のご注意

安全上のご注意事項

1. 作業に適した服装で行って下さい。

作動部からまなまい袖口の締った服装で、又は、ネクタイや装飾品等はしっかりとめてから作業を行って下さい。野外作業では、特に滑りにくいゴム底の靴をお勧めします。



2. 安全保護具を着用して下さい。

作業環境、作業状況によって、保護メガネ・保安帽・保護マスク・耳栓をご使用下さい。

3. 作業環境は明るく、きれいにして下さい。

手もとを明るく、特に足もとの乱れは危険です。作業場は十分に明るくし、整理整頓に心がけて下さい。

4. 相当の振動や騒音を感じたら。

エアーツールには少なからず振動や騒音が発生します。使用中に不快感や苦痛を感じたら、作業を中断し、まず医師に相談して下さい。

5. 正しい姿勢で作業して下さい。

無理な姿勢での作業は腰や足・手を傷める危険があります。バランスの良い姿勢で作業して下さい。

6. エアーツールの回転部には絶対触らないようにして下さい。

作動中の回転部に直接触れたり、触れる恐れのある動作は絶対にしないで下さい。

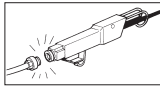
7. 引火性・爆発性の高い危険物近辺での作業は止めて下さい。

エアーツールには作業中火花を発生するものがあります。ガソリン・ガス・塗料・接着剤など引火性・爆発性の高い危険物近辺での作業は避け下さい。



8. 先端工具を交換するときは、必ずホースを外して行って下さい。

不用意に始動するとケガのもととなりますのでご注意ください。



9. 無理に分解や改造はしないで下さい。

専門家以外の方が、分解や改造をしますと、故障の原因やケガのもととなり、大変危険です。

10. 先端工具・部品類がしっかりと取り付けられているか確認して下さい。

使用する前に、先端工具がしっかりと取り付けられているか、各部のネジ類が緩んだり、脱落していないか必ず、確認。



取扱上のご注意事項

1. エアーツールを投げたり、落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。

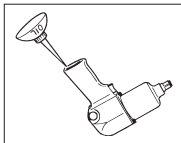
精密な部品が組み合っています。強い衝撃により、欠けたり、外れたり、破損したり、故障の原因となりますのでご注意ください。

2. 無負荷（空回し）で作動させないで下さい。

回転により先端工具又はピンが飛び恐れがあるばかりでなく、焼き付きや部品の早期摩耗等故障の原因となりますので、絶対に無負荷で作動させないで下さい。

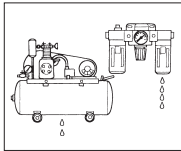
3. 常に、注油を怠らないようにして下さい。

エアーモーターの内部は、水分による酸性と高速回転による磨耗がたえず行われています。耐久力を維持するために、定期的な良質スピンドル油を注油して下さい。



4. ホコリ・ゴミのない清浄な乾燥した圧縮空気を供給して下さい。

水気やホコリ・ゴミは錆や焼きの原因となりツールの寿命を縮めます。使用後はコンプレッサー・タンク内の排水・配管内の排水を忘れずに行ってください。



5. 作業空気圧は0.62~0.68MPa(6.3~7kgf/cm²)の間で一定空気圧で使用して下さい。

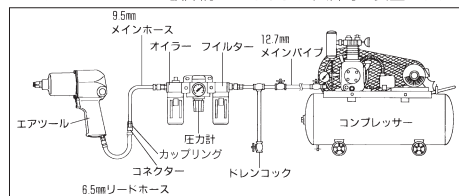
圧力が低いと性能を発揮できず、高圧で使用すると各部品の磨耗を早め故障原因となるばかりでなく、事故のおそれがあります。配管のホース取り付け口に減圧弁やレギュレーターを設置し、一定空気圧で使用して下さい。

6. 規定のホースをご使用下さい。

規定のホース内径以下のものを使用すると流量が不足し、十分な性能が発揮できません。規定内径以上のものをご使用ください。又、ホースは10mにつき約0.09MPa(1kgf/cm²)ほど圧力が低下しますので、長く延長させないで下さい。

7. 配管は下記の図の要領で行って下さい。

これを完全に行えば、空気圧の低下を防止し、作業効率を向上させ、エアーツールの故障防止にもなり、経済的で安全です。



株式会社ベッセル

お客様お問合わせ窓口

06-6976-7771 8:30-17:30 ※平日の12:00~13:00、土・日・祝日・夏季休暇・年末年始は除きます。

弊社製造部門 ISO9001/ISO14001 認証取得 www.vessel.co.jp

本社 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7771 FAX.06-6971-1309
札幌出張所 〒065-0011 札幌市東区北11条東14丁目1番1号 TEL.011-711-5003 FAX.011-704-4725
仙台出張所 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目2番10号 TEL.022-236-1567 FAX.022-232-7959
北関東営業所 〒370-0044 群馬県高崎市若押町27番6 TEL.027-310-3757 FAX.050-3852-2745
東京支店 〒143-0025 東京都大田区南高込5丁目43番13号 TEL.03-3776-1831 FAX.03-3776-5607
名古屋営業所 〒457-0014 名古屋市中区呼続四丁目3番1号 TEL.052-821-9575 FAX.052-824-4167
大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7772 FAX.06-6971-1309
広島出張所 〒733-0035 広島市西区南観音7丁目8-11 TEL.082-291-0106 FAX.082-295-1727
福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南6丁目1番22号 TEL.092-411-5710 FAX.092-411-5770

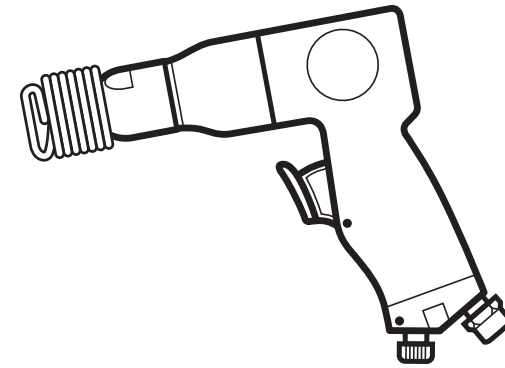
●改良のため予告なく仕様・サイズ等を変更することがあります。 2021.01

SP AIR

取扱説明書

SPH-40 エアーハンマー

この度は、SP製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。お使いになる前に、取扱い上の注意をよくお読みになり、正しく効果的にご使用いただくようお願い申し上げます。



製品保証書（保証規定）

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示の上、お買いあげの販売店までお送り下さい。尚、お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出下さい。

本書は再発行いたしません。大切に保管して下さい。

保証期間中の修理は……

保証書の記載内容により修理いたします。

保証期間（お買い上げ日より）

●保証期間 3ヶ月間/無料修理

●お買い上げ日 _____ 年 月 日

【無料修理規定】

1.取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、当社が無料修理いたします。ただし、郵送いただく場合の郵送料金・梱包費用などはお客様のご負担となります。

2.保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。

- 作業者の誤った操作による故障、及び事故についての故障。
- 保証期間を経過したツールの修理、及び修理の際に本状の提示がなされなかった場合。
- ツールの改造による故障・損傷。
- 弊社または弊社が特に認めた特約店の技術者以外の者によって修理、調整、改造が行われた後に生じた故障の修理。
- ラバー、パッド、オイル等の消耗による交換。
- 普通の保守点検作業に関する事項。

SP AIR 製品の修理サービス体制について

修理サービスは当社で取り扱っております。自社製品の純正部品を使用し、自社オリジナル治具で修理致します。※但し、修理品をお送りの際は元払い発送でお願いします。

検査合格証

この製品は当社の厳重なる規格検査に合格した事を証明します。

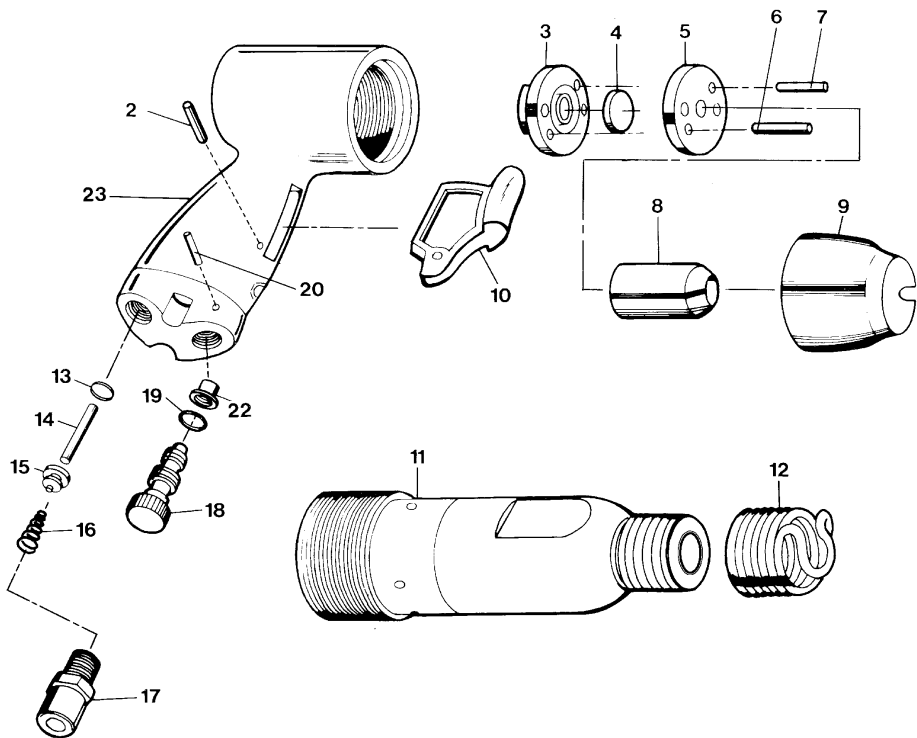


株式会社ベッセル

部品分解図

SPH-40

エアハンマー



パーツリスト

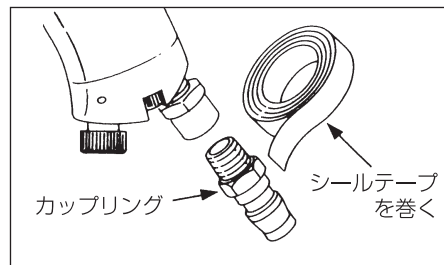
| 番号 | パーツNo. | 名称 | 個数 |
|----|---------|---------------|----|
| 2 | SPH4002 | ロールピン | 1 |
| 3 | SPH4003 | リアバルブケース | 1 |
| 4 | SPH4004 | バルブディスク | 1 |
| 5 | SPH4005 | フロントバルブケース | 1 |
| 6 | SPH4006 | ドールピン | 1 |
| 7 | SPH4007 | ドールピン | 1 |
| 8 | SPH4008 | ピストン | 1 |
| 9 | SPH4009 | エキゾーストデフレクター | 1 |
| 10 | SPH4010 | スロットルレバー | 1 |
| 11 | SPH4011 | シリンダー | 1 |
| 12 | SPH4012 | クイックチェンジリテーナー | 1 |
| 13 | SPH4013 | バルブステムオーリング | 1 |
| 14 | SPH4014 | バルブステム | 1 |
| 15 | SPH4015 | プラスオーリングキーパー | 1 |

| 番号 | パーツNo. | 名称 | 個数 |
|----|---------|-------------|----|
| 16 | SPH4016 | スロットルスプリング | 1 |
| 17 | SPH4017 | エアインレット | 1 |
| 18 | SPH4018 | エアレギュレーター | 1 |
| 19 | SPH4019 | オーリング | 1 |
| 20 | SPH4020 | ロールピン | 1 |
| 22 | SPH4022 | レギュレーターブッシュ | 1 |
| 23 | SPH4023 | ハンドル | 1 |

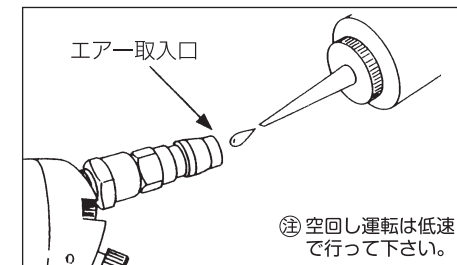
改良のため、仕様を変更する場合があります。

ご使用方法 SPH-40

1. カップリングのネジ部にシールテープを巻きつけ、エアもれないように、エア取入口にしっかりと取り付けて下さい。



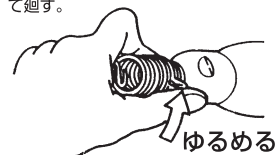
2. 作業前にエア取入口より、スピンドル油を数滴入れて、軽く空回し運転を行い、可動部分に油をなじませて下さい。



3. 給油が終わったら、いったんエアホースを外し、外しチゼルを下記の要領でしっかりと取り付けて下さい。

●クイックチェンジリテーナーをシリンダーシリンダー胴からネジ2~3山(2~3回転)ゆるめて下さい。

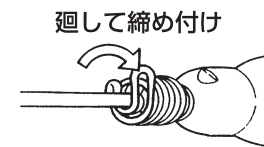
※ゆるめは、チゼルホルダーの根本の凸部分を指で押して廻す。締め付けは、チゼルホルダーの先端部を持って廻す。



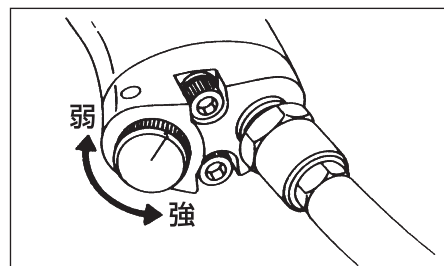
●チゼルホルダーの先端を指で持ち上げて、チゼルを斜めから、こじ入れて下さい。



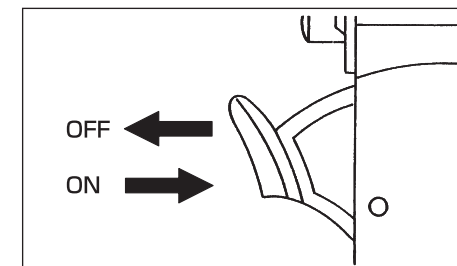
●チゼルホルダー部にチゼルのツバ部分が引っ掛かっているかを確認下の地、ゆるめたクイックチェンジリテーナーをしかり締めて下さい。



4. 作業内容に合わせて、エアレギュレーターで回転数の調節を行って下さい。



5. スロットルレバーは引くと回転し、離すと止まります。引き具合により、スピードの微調整が出来ます。



⚠ 取扱上のご注意 SPH-40

- チゼルはクイックチェンジリテーナー部にしっかりと取り付けて下さい。
- 作業中は、チゼル部等に絶対に手を触れないで下さい。
- チゼル軸径が違うものは、絶対に取り付けしないで下さい。
- 多少の振動を伴いますので、なるべく連続作業は避け、休憩しながら行って下さい。
- 絶対に用途以外に使用しないで下さい。
- 絶対に打撃数3,000回/分以上で使用しないで下さい。